

# 漁海況情報

平成 28 年 1 月 19 日 第 18 号 (通巻 578 号)

山口県水産研究センター 外海研究部 〒759-4106 長門市仙崎 2861-3

TEL : 0837-26-0711 FAX : 0837-26-1042 Mail : a16402@pref.yamaguchi.lg.jp

【海鳴りネットワーク】 <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/uminari/uminari-top.html>

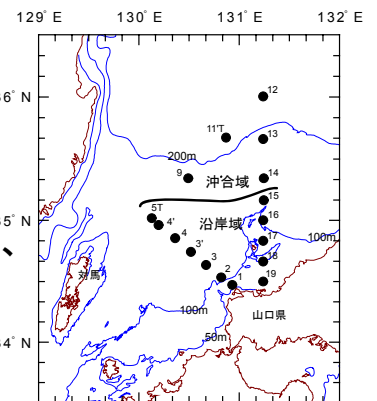
## 【くろしおによる海洋観測】

1月16~17日に漁業調査船「くろしお」で海洋観測を実施しました。

今月の水温分布は、沖合域で水温の低め傾向が顕著で沖合域と沿岸域とで水温差の大きいのが特徴です。

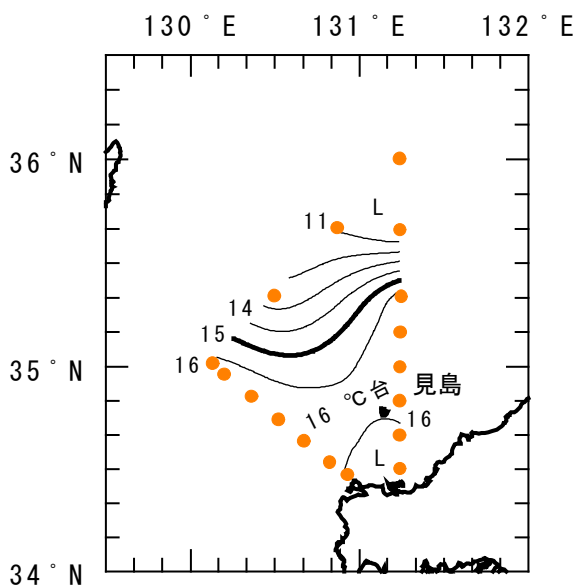
今月の沿岸域の50m深水温は、沖合域で「甚だ低め」、沿岸域で「平年並み」、100m深水温は、沖合域で「甚だ低め」、沿岸域で「やや高め」でした。

ここで平年とは30年間(1981~2010年)の平均値のことです。



海洋観測点

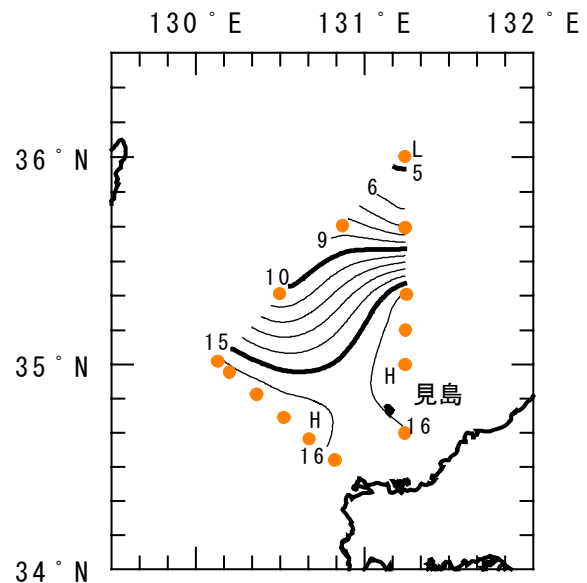
## 【50m 深水温分布】



沖合域では 10~16°C 台を示し「甚だ低め」でした。

沿岸域は 15~16°C 台を示し、「平年並み」でした。見島周辺では 15~16°C 台で、前月よりも約 2°C 低下しました。

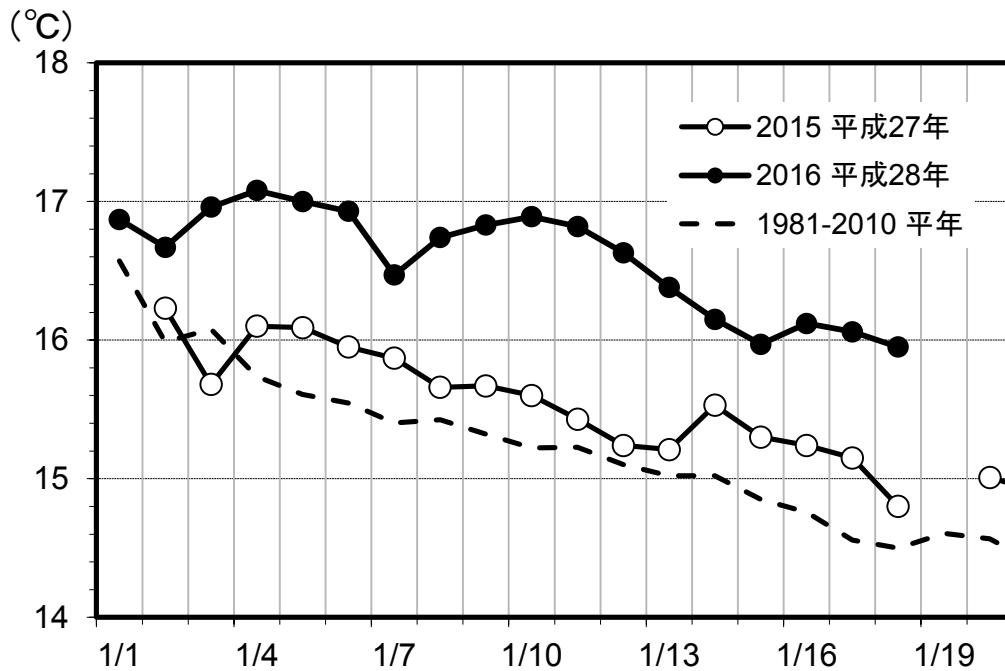
## 【100m 深水温分布】



沖合の冷水の張り出しが強くと、沖合域では 4~15°C 台で「甚だ低め」でした。

沿岸域では 15~16°C 台を示し「やや高め」でした。見島周辺では 15~16°C 台でした。

## 【萩-見島フェリー観測の表層水温】



1月1日以降の萩沖表層水温は、徐々に下降しています。

本期間では、概ね平年よりも高め（平年に比べ 0.3～1.7°C高めの間での変動）で推移しました。

1月18日は 16.0 °Cで、平年と比べ 1.5 °C高め、前年と比べ 1.2 °C高めでした。

## 【他県の情報】

長崎県 — 平成 27 年 12 月 31 日～平成 28 年 1 月 6 日の漁模様 —

### ＜中小型まき網＞

西彼地区：マサバなどを 1 日 1 統当たり 12 トンの水揚げで、前週の 6 倍（前年並み）。

### ＜イカ釣り＞

対馬東岸地区：スルメイカを 1 日 1 統当たり 84 kg の水揚げで、前週の 1.3 倍（前年を下回った）。

壱岐勝本地区：スルメイカを 1 日当たり約 5.5 トンの水揚げで、前週の 3.5 倍（前年を下回った）。

\* 長崎県漁海況週報 2925 号から抜粋